

第6室～第9室 8月6日(火)～9月1日(日)

特集展示 たっぷり見たい 屏風絵 II

No.	作品名	作者	数量	材質	寸法	制作年代	所蔵
■山水ノ間							
禅の教えとともに中国から伝わった水墨山水。俗世の煩惱、しがらみを離れた心穏やかな境地が風景として表現されています。一見どれもよく似た画面ですが、山肌、樹木、滝、楼閣、雪など、細部の描かれ方は実にさまざまです。大気の湿り具合や風の音など、視覚以外の五感でも山水を感じてみましょう。							
1	四季山水図屏風	伝周文	6曲1双	紙本墨画淡彩	各)164.0×362.0	室町時代・15-16世紀	兵庫・太山寺
2	楼閣山水図屏風	渡辺了慶(?-1645)	6曲1双	紙本着色	各)148.6×350.0	江戸時代・17世紀	当館 (田万コレクション)
3	山水図屏風	長谷川等伯(1539-1610)	6曲1双 のうち左隻	紙本墨画淡彩	各)141.5×315.6	桃山時代・16世紀	三重・等觀寺
4	山水図屏風	雲谷等的(1606-64)	6曲1双	紙本墨画	各)150.7×354.8	江戸時代・17世紀 (1642-64)	京都・妙心寺
5	杉桜図屏風	伝雲谷等顔	6曲1隻	紙本着色	160.4×358.8	江戸時代・17世紀	個人
■武家ノ間							
古くから統治者の支配権、武威の象徴とされた馬と鷹。武家にとり最も重要な動物であり、その雄姿を描く絵画類は必須の調度となりました。「弱肉強食」の精神性を養い、「盛者必衰」の理をさとるため、また戦場や狩り場で行動を共にした愛馬、愛鷹の姿を記憶に留めるために描かれたのでしょう。							
6	架鷹図押絵貼屏風	田村直翁	6曲1双	紙本着色	各図)125.5×54.0	江戸時代・17世紀	当館 (幾田豊氏寄贈)
7	野馬図屏風	狩野常信(1636-1713)	6曲1双	紙本金地墨画	各)156.6×353.2	江戸時代・17-18世紀	個人
8	平家物語図押絵貼屏風		6曲1双 のうち左隻	紙本着色	各図)92.0×40.7	江戸時代・17-18世紀	当館 (田万コレクション)
9	一の谷合戦図屏風	伝土佐光元	2曲1隻	紙本金地着色	150.0×173.5	桃山時代・16世紀	個人
■花鳥ノ間							
屏風絵の粋、それはやはり花鳥画でしょう。狩野派、長谷川派、雲谷派などの絵師が、匂い立つほどの豪華絢爛な大画面を描きました。金地に極彩色を厚塗りした派手さにまず圧倒されますが、金地と水墨という渋い画面もあり、季節の草花や空間構成など、作品ごとの表現内容は実に変化に富んでいます。							
10	柳に柴垣図屏風		6曲1双	紙本金地着色	各)150.9×355.0	桃山-江戸時代・17世紀	個人
11	花卉禽獸図押絵貼屏風	狩野信吉	6曲1双	紙本着色	各図)110.3×51.0	江戸時代・17世紀	当館 (田万コレクション)
12	桜花図屏風	雲谷等恕(1641?-1722)	6曲1双	紙本金地着色	各)164.5×356.6	江戸時代・17-18世紀 (1665-1722)	個人
13	竹藤図屏風	長谷川等二	6曲1双	紙本金地着色	各)155.6×359.8	江戸時代・17世紀	当館 (田万コレクション)
■源氏ノ間							
千年以上も語り継がれ、美術に豊かなイメージを提供してきた王朝文学の傑作『源氏物語』。「若紫」の垣間見、「紅葉賀」の青貝波、「澪標」の住吉浜などはよく知られた名場面です。折々の風物にからめた恋の歌を交わしながら物語は進みます。さりげない四季の表現も源氏絵を見る重要なポイントです。							
14	源氏物語図屏風		6曲1双	紙本金地着色	各)151.0×357.8	江戸時代・17世紀	個人
15	源氏物語図屏風 紅葉賀	狩野董川中信(1811-71)	6曲1双	紙本金雲着色	各)158.5×359.6	江戸時代・19世紀 (1845-71)	個人
16	源氏物語帚木図屏風	伝土佐光茂	6曲1隻	紙本金地着色	147.5×324.5	桃山時代・16-17世紀	個人
17	源氏物語図屏風 桐壺・帚木	狩野派	6曲1隻	紙本金地着色	124.0×350.2	桃山時代・16-17世紀	当館
18	源氏物語図屏風	伝土佐光吉	6曲1双	紙本金地着色	各)150.5×272.6	桃山-江戸時代・17世紀	個人
参考作品	為密斎写山水図/枯木竹石図 /前赤壁賦図	王紹/沈周/陳淳 (1362-1416/1427-1509/ 1483-1544)	1巻	紙本墨画	26.7×67.9/ 26.7×42.4/ 26.7×85.6	明・永楽2年(1404)/ 15-16世紀/嘉靖16年 (1537)	当館 (阿部コレクション)
	待隱園図	唐寅(1470-1523)	1巻	紙本着色	28.2×265.1	明・正徳15年(1520)以前	当館 (阿部コレクション)
	九成宮図	仇英(?-1552)	1巻	絹本着色	31.8×342.2	明時代・16世紀	当館 (阿部コレクション)
	山水画巻	雲谷等璠 (1635-1724)	1巻	紙本墨画淡彩	29.4×883.3	元禄16年(1703)	当館
	木版本源氏物語絵巻	川面義雄制作・徳川黎明会出版	全56面の内 絵19面	木版色摺	21.3~22.8×37.1~ 48.3	昭和24-38年(1949-63)	当館

